

日本指圧専門学校同窓会



# 会報

第6号

発行年月日 昭和62年3月31日  
発行者 山内貞四郎  
編集者 小林秋朝  
日本指圧専門学校同窓会  
東京都文京区小石川2-15-6  
〒112 TEL 03-813-7354  
題字 山内貞四郎



## ご挨拶

同窓会々長 山内貞四郎



昭和61年度 通常総会  
日本指圧専門学校同窓会

(和気霽々(あいあい)日本指圧専門学校同窓会総会  
(昭和61年4月27日茗溪会館にて)

昨年四月の総会には、年度ははじめの何かと多忙の時期にも拘らず、大勢の会員のご出席を得て、楽しく和気あいあいの中に終了させて頂きました。本年の総会の日取りは、いろいろ考慮した結果、六月の中旬を選びましたので、皆様ぜひお誘い合せの上、大勢ご出席下さいませよう、よろしくお願いいたします。

同窓会の事業について申述べますと昨年は新規の事業はありませんでしたので、住所を変更された会員の方々を克明に収録したかなり苦心の会報を皆様にお届けすることができましたことを、喜んでおります。学術講演といたしましては、ご案内の通り、医博後藤保正先生と同じく医博田村鉦二先生に、胃の解剖学についてご講演をお願いいたしました。お二人のご講演はさすがに胃の解剖、生理、疾患などについて、あます所なく論じていただきました。全くすばらしい講演でしたので、ご出席の会員の方々に深い感銘を加えられたことと思えます。このすばらしい講演に、更に胃疾患に対する予防手当などの適確な指圧療法をどなたかに指導していただいたら、一層すばらしかったのではないかと思つたことでした。尚昨年十一月三日は、日本指圧協会設立四十周年の記念祝賀会がホテルニューオータニで盛大に催されましたので、同窓会に於ても記念式典に出席し、指圧道の高揚に尽力された浪越会長はじめ歴代の役員の方々と、出席された会員の方々に祝意を表して参りましたことをお知らせいたします。

次に協賛金のことについて、ご報告申し上げます。第一年度は、四十四万三千円、第二年度の昨年度は、三十九万九千四百円協賛

して載せました。誠にあり難いことです。ご厚志による皆様のこれらの協賛金は、会の発展のために使用させて頂くよう役員会や運営委員の皆様には、使用方法を決定しなるべく早く会員の皆様にお知らせするようにしたいと思います。どうか今後とも末永くご協賛下さるようお願いいたします。この件につきまして会員の方々から「協賛するその時の都合で、千円以下の場合も考えられるから、一口千円など」という発言がありました。最も事と思いましたが、一口千円でなくとも勿論結構なことで、ご芳志を載くのですから、いくらでもよろしいわけです。細く長くお願いしたいと思つて、さて今年(丁卯(ひのと)の年)で、共ニ歴法の上からは、丙(火)のえ、丁(火)のと生れの人(心臓系の疾患に罹り易いとされています。歴法の上では、心臓は(火)であることとされているからです。面白いことに東洋医学の方からこれを眺めてみますと、五臓の色体表に見る如く、心臓と小腸は(火)の性を受けているとされており、火の性とは陽の火気が炎々と輝き上に進んでいく燈火のような象で、内臓を統一する最高器管と信じられており、この考え方で心臓系疾患が治療され、しかもかなりの成果を挙げていることを思うと、歴法と雖も無下に切り捨てて通れない感を深くします。随つて昨年と本年とは、歴法の上から云つても東洋医学の上から云つても、丙丁生れの方々は心臓系の疾患に特に注意を払わなければならない事とされるわけです。このように考えて周囲をみますと、昨年は丙丁生れの人以外の方でも心臓系の疾患で死亡した方や、心不全などで悩まれた方が予想外に多い事に気づきます。本年も丙丁生れの方々は、心臓系の疾患に悩まされる事のないよう、またその他の方々もこんな年にこそ心臓系の病予予防や治療方法などを一段と研修なさることを期待するものであります。

# 窓

## 昭和六十一年度 ● 同窓会通常総会

### 昭和61年度 通常総会 日本指圧専門学校同窓会



記念講演中の(右)後藤保正先生と(左)田村鉦二先生

日本指圧専門学校同窓会は昭和六十一年度通常総会を四月二十七日午前十時から、文京区茗溪会館で開催した。遠く九州大分県からの参加を始め全国各地から集まった八十余名、特に昨年九十四歳を迎えられた島田盛三先生を最年長に昨春卒業した二十八期生まで、年に一度の顔合わせとあり、晴れやか賑やかな集いである。

石垣副会長の開会の辞、君が代斉唱のあと山内会長のあいさつ、名誉会長欠席のため浪越徹相談役が代って祝辞を述べて議事に移る。

議長選出は司会者一任により田端哲郎(13期)小林彦太郎(15期)佐藤玄祥(19期)三氏を指名。議事に先立って物故者に追悼の黙禱を捧げる。

最初に藤井幹事長より会務報告、青木会計より決算報告、山口監査より監査報告があり、いずれも拍手をもって承認、ついで新年度の事業並びに予算の提案を満場一致で可決して議事を終る。続いて記念講演に移り、お馴染の日本指圧専門学校講師・医学博士・後藤保正先生の「胃の解剖学」、次に同じ日本指圧専門学校講師・医学博士・田村鉦二先生の「胃ガンの生理学」についてそれぞれスライドを用いて具体的な講演が行われ、大きな感銘を与えた。

少憩の後 第二部の懇親会に移り、浪越徹相談役の音頭で乾杯、鈴木三先生の司会でそれぞれ自慢の演芸を競い三時すぎ、中島祥景(28期)先生の閉会の辞で閉会した。

# 思い出の会場

## 浪越 徳治郎

昭和六十一年四月二十七日、文京区の茗溪会館で、日本指圧専門学校同窓会総会が盛大に挙行された。

「国民健康運動」を旗じるしに「同志よ来れ」と呼びかけた。響きがものに応ずるかのようになり、有力な同志が続々と参加して来た。陸軍中将寺倉正三閣下、教育家の井沢正先生、政治家の山口久吉先生等々――

私にとっては、一生忘れることのできない、思い出の会場である。それは、戦災で秋田の疎開先きで昭和二十年八月十五日正午だった。天皇陛下の終戦のラジオ放送を聞いたのである。青天の霹靂だった。

「主婦の友社」から昨春出版の浪越徹先生著「子供が喜ぶスキップ指圧」は楽しく読めてわかりやすい育児指圧本として好評を博しているが、昨年卒業生有志が世話役を買って出て九月七日(日)午後六時から文京区・茗溪会館で「浪越徹先生の出版を祝う会」を開催した。出席者は二百名を越えて会場は溢れんばかりの大盛況、受付では著者サイン本が贈られて華々しく開幕。

# 徹先生の出版祝賀会

と励ましの言葉が贈られた。

▽主婦の友社医学・健康編集長・笠伊次郎氏▽実業の日本社オール生活編集長・芝崎正氏▽アスク講談社取締役・吉羽勇氏▽共同欧文センター社長・海川津一郎氏

続いて日本指圧専門学校石垣唯一先生から記念品の目録贈呈と徹先生の謝辞があった。

次に日本指圧専門学校同窓会長山内貞四郎先生の乾杯音頭で祝宴が開かれた。

歓迎し、余興に入って浪越徳治郎先生の十八番「日本海々戦」の新講談を皮切りに五禽の会の舞踊・指圧音頭その他多数が披露され、午後八時二十分盛況裡に閉会した。



飲んで



食べて ビックリして



唄って 踊って



笑います

日本指圧専門学校同窓会決算書

収入の部			
科目	内 訳	61年度予算	61年度決算
会費	終身会費	1,270,000	1,265,000
事業	総会懇親会費	600,000	432,000
雑収入	預金利息	50,000	62,071
	その他	50,000	50,060
	計	100,000	112,131
前年度より繰越		2,084,416	2,084,416
収入総計		4,054,416	3,893,547

支出の部			
科目	内 訳	61年度予算額	61年度決算額
会議費	総会費	700,000	567,300
	役員会費	20,000	1,000
	計	720,000	568,300
事業費	会報発行費	1,000,000	954,900
	会員名簿費	200,000	0
	計	1,200,000	954,900
本部費	人件費	10,000	0
	通信費	150,000	52,725
	印刷費	100,000	48,000
	渉外費	150,000	130,000
	交通費	10,000	0
	慶弔費	10,000	850
	事務用品費	20,000	1,620
	雑費	10,000	0
	計	460,000	233,195
	予備費	200,000	0
支出合計		2,580,000	1,756,395
次年度繰越		1,474,416	2,137,152
支出総計		4,054,416	3,893,547

決算付記

収入の部

○終身会費(二年次一人当五千円、二年次同五千円)

二九期生 A組 七八名分

B組 四九名分

三〇期生 A組 七七名分

B組 四九名分

○総会懇親会費

六千円×七二名

○総会ご祝儀・寄付金

小林久夫先生から五千円

田村鉦二先生から五千円

水岡道三氏から一万円

浪越徹先生からご著売上金三万六千円をそっくり寄付していただき、以上を雑収入その他の項に計上。

支出の部

○会報発行費

印刷 四、九〇〇部

○渉外費

門馬先生七回忌法要生花代 一万円

日本指圧協会四〇周年記念式典祝金三万円

二九期生卒業式に於て皆勤賞、精勤賞、優等賞として賞品計三万円

体育祭協賛金五万円、指塚供養生花代一万円は例年通り。

○通信費

総会出欠通知ハガキ受取人払い料金四四、七五円

郵便振替口座払込手数料 七、六一〇円

○印刷費

払込通知票 一万枚

○次年度繰り越しの内訳

貸付信託として百万円

金銭信託として五二、五二九円

郵便振替口座残金 七、四六〇円

郵便貯金 四七五、三七三円

現金 一四一、七九〇円

昭和六十二年三月三十一日 以上  
会計委員 青木 宏

同窓会協賛金のお願

同窓会協賛金制度は同窓会の財政を立て直すため、昭和六〇年に発足致しました。以来多数の会員諸氏のご協力により累計七十五万円に達しました。心からお礼申し上げます。

この協賛金制度は永続的に窓口が設けられております。初めてご協力くださる方も、また既にご協力いただいた方も、ご都合の良い時にたとえわずかでも繰り返しご協賛くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

同窓会々長 山内貞四郎  
会計委員 青木 宏

同窓会協賛金納入要領

払込先 郵便振替 東京2-1348

日本指圧専門学校同窓会

(同封の払込票をご利用ください)

領収書 氏名、金額を会報に発表することによって替えさせていただきます。

受付期間 年間を通じていつでも可

以上

協賛金賛助者  
ご芳名

同窓会協賛金制度は今年で三年目を迎えることになりましたが、昨年度(昭和62年2月末現在)の入金額は次のとおりです。

▽現金 二十四名、九万三千円

▽振込 六十名、二十一万六千六百円

百円

◇合計 八十四名、三十万九千四百円

百円(郵便振込手数料四千四百十円)

入金内訳は左記のとおりです。あわせて領収の報告に代えさせていただきます。

協賛金現在高は六十年四十四万三千円と合わせて入金額七十五万二千四百円になりました。

◇六十一年度協賛金入金一覽

(順不同、敬称略、カッコ内卒業期数)

〔二万円〕 青山錦好(26)、内山和広(8)、小峯俊夫(14)、井上征夫(20)、奥脇太郎(27)

〔六千円〕 増田さだ子(17)、阪井隆(9)

〔五千円〕 持木光子(1)、佐藤岩治郎(6)、山内貞四郎(10)、工藤てる(11)、伊藤芳雄(14)、伊藤節子(20)、定祐寅一(学)、松本一雄(学)、川上春治(1)、谷島幸子(1)、津野田伸子(3)、高田太苗(6)、渡辺光枝(9)、宮永喜美枝(13)、山田和子(17)、時田清雄(18)、浜中喜美子(18)、千田美登里(20)、舟島正八(20)、武藤圭子(20)、高野助二(21)、湯沢洋二(22)、柿崎隆司(24)

〔四万円〕 浪越徹(学)、田端哲郎(13)、清水忠雄(14)、小林彦太郎(15)、浪越満都子(16)、高橋和子(16)、山田明信(24)、小川清(25)、石原博司(4)、山内澄子(15)、斉藤良知(17)、菊地辰次(19)

〔三万円〕 田原味千代(1)、佐藤玄祥(19)、木暮やす(1)、三浦たまよ(3)、辻巖(5)、野口幸子(9)、荒川リキ(15)、川濱一広(19)、玉川良造(23)、渡辺あき子(24)、松本圭一(25)、深畑碩亮(25)、林五郎(26)

〔二千四百円〕 川上よし(9)

〔二千元〕 広村真雄(7)、戸来みや子(17)、山口忠治(18)、石原雪江(1)、福沢司津江(1)、赤沢えい(8)、佐賀六郎(15)、山口徳蔵(15)、中島準蔵(18)、青木豊(20)、西千鶴子(22)、黒崎脩治(24)、松本仁美(25)、木股重年(26)、宮城勝次郎(28)

〔千円〕 佐藤栄江子(2)、広村いと(17)、高沢佐恵子(25)、清水実磨(10)、川井美夫(11)、山本忠(17)、佐藤昭子(18)、渡辺誠司(22)、佐藤元彦(25)、道下数一(25)、小峰森太郎(26)、雨倉鶴吉(28)、石川せつ以上

記

●同窓会会報の原稿を随時募集しています。同期会・クラス会等の記事も写真同封のうえ会報編集委員会宛にお送り下さい。



# スポーツ障害を指圧で防ごう

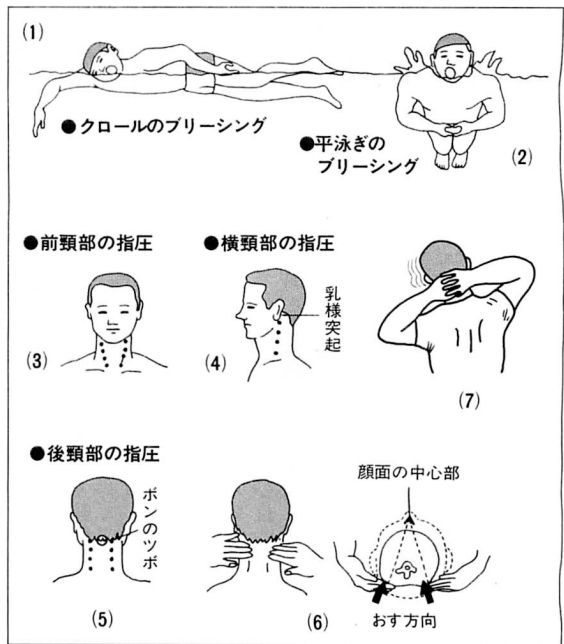
## ●スポーツマン指圧●

水しぶきをあげて水泳を楽しむ人々、だが、思わぬ事故障害が待っている。事故を未然に防ぐためのトレーニング法を紹介。



日本指圧専門学校副校長

## 浪越 徹



### 筋肉や関節に柔軟性を

夏です。プールや海水浴場で、チビッコたちや若い人たちが、水しぶきをあげて水泳を楽しんでいる姿が、さかんに見られます。

水泳は、年少者のスポーツといわれ、一七〜一八歳ぐらいが最盛期であるということですが。したがって四〜五歳から習いはじめて一〇歳にもなると、すっかり泳ぎ方を覚えてしまいい、まるで河童のように、自由に泳ぎまわけるようになります。

このように子どもときから水になじんでしまうため、大人になっても、水泳のトレーニングについては、さほど、重要視せず、泳ぐ前に、軽く体操をして、体をほぐす程度で、水に入るといふ人が多いようです。

しかし、水泳は、全身の筋肉をフルに動かすスポーツです。泳ぐ前に正しいトレーニングを行い、そのうえで水に入れば、全身のあらゆる筋肉や関節

に柔軟性を与え、筋力をつけ、持久力を保つことができる体となるのです。

体に柔軟性があると、水の抵抗を少なくし、これをうまく利用して、しなやかで、むちのような動きができ、強い推進力が生まれてくるのです。したがって、体がかたいと、動きがぶく、いわゆる水に乘れない状態で、泳ぐことになってしまいます。

これでは疲れも早くきますし、思いがけない事故(たとえば、こむらがり)を起すこともにもなりません。

ところで、水泳には、近代四泳法といて、クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの四つの泳ぎ方があります。体力づくりのために水泳をやる人は、これら四つの泳法を体得して、これらをメドレーで泳ぎわけることを、おすすめします。

メドレーで泳ぐことによって、全身の筋肉がひきしまつて、しかも柔らかくなり、体重もコントロールされ(減量法にもなります)、内臓器官、ことに呼吸器系が丈夫になり、抵抗力が付き、風邪などもひかなくなります。

### 水泳のための指圧とストレッチング

さて、水に入る前には、必ず準備体操をし、体を柔軟にしてください。しかし、準備体操をして、すぐ水に入るのはなく、その次に、ぜひ、これから紹介する、指圧とストレッチングによるトレーニングをやってください。

まず、(反動)をつけない静的なトレーニングのほうが、筋肉を疲れさせずしかもリラクセスさせるので、指圧とストレッチングによるトレーニング法は、水泳の準備運動としては、たいへん理想的なのです。

指圧とストレッチングによるトレーニング法のポイントに、首筋、肩、背中、上肢、下肢等の強化です。今回は、首筋、肩の強化法を、ご紹介します。

#### ●首筋の指圧トレーニング

クロール、平泳ぎ、バタフライで泳ぐときのブリーシング(呼吸)は、首をひねって水面に頭部を出したり(クロール・図1)、頭を上下動させたり(平泳ぎ・図2)して行います。首筋の指圧とストレッチングをすれ

ば、このときの顔面の動きをスムーズにさせ、ブリーシングのタイミングがうまく合うようになります。また首の筋肉を強化し、痛めないための予防ともなるのです。

まず、左右の前頸部を左側から左母指で、上から下へ一押し三秒で、1〜4点を三回押しします(図3)。同じ要領で右側も押ししてください。

次は左右の前頸部の指圧です。両三指で左右の耳たぶのうしろにある乳様突起の真下にあて、真横から左右同時に一押し三秒、1から下へ4点まで、三回押しします(図4)。

最後は左右の後頸部(うなじ)の指圧です。両三指で、ボンのクボの高さから一押し三秒、図6のように顔面の中心に向かって下へ左右同時に1〜4点に三回押しします(図5、6)。

#### ●首筋のトレーニング

指圧が終わったら、今度はストレッチングです。まず前頸部からはじめます。左右のあごに両手をあてて支え、斜め後方へストレッチングを約一〇秒間続けます。もとの状態に戻し、リラクセスします。これを三回行ってください。

次は側頸部です。図7のように両手指を後頭骨の真下に組んで、びたりとあて、左側方に徐々に曲げてストレッチングをします。これを一〇秒間続け、もとの状態に戻し、リラクセスします。これを三回行ってください。

最後は後頸部です。側頸部のストレッチングのときと同じように、両手を組んで後頭骨の真下にあて、前方へ徐々に伸ばしてストレッチングをします。一〇秒間続け、もとの状態に戻し、リラクセスします。これを三回行ってください。

#### ●肩関節の指圧

肩関節は人体中もっとも広範囲に動かせる関節で、ユニバーサル・ジョイント(全動関節)ともいわれています。この関節をとりかこむ筋群を柔軟にさせ、強化させることによって、サイド・

ストローク、バック・ストローク、プレスト・ストロークなどのピッチを速めることができますようになります。まず、左肩甲上部を、右の三指で棘上筋に沿って、首のつけねから肩先に向かって一押し三秒、1〜3点を三回押しします。2点目が肩甲上部の中心部です。次に右肩も同じ要領で押ししてください。(図8)。

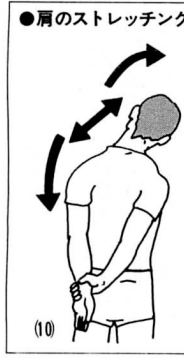
次に図9のように、右三指を左腕の下から背中にまわし、左肩のうしろから肩甲骨にかけて棘下筋を一押し三秒、1〜3点を三回押しします。

さらに、大円筋、広背筋を同じ要領で押しします。この三つの筋群は、右側も同じ要領で左三指で押しします。最後は三角筋です。まず、左三角筋の前面を右三指で、上から下へ一押し三秒、1〜3点を三回押しします。次に、中部、さらに後部をやはり一押し三秒、1〜3点に三回ずつ押しします。右三角筋も左三指で、同じように押ししてください。



#### ●肩のストレッチング

まず右手で左手首を握って下に伸ばし、頭をゆっくりと右に傾け、首筋を伸ばし、左肩をストレッチングします。これを一〇秒続けます。もとの状態に戻して、リラクセスしてください。このストレッチングを三回、終わったら右も同様にストレッチングしてください(図10)。





次に左手を下から、右手を上から背中まわし、両指先を組み合わせ、ストレッチングを一〇秒続けます。次はこの逆を同じく一〇秒。これを交互に三回ずつ行ってください。

これが終わったら、今度は、左肘を曲げて背中まわし、右手で下に押しつけるストレッチングを一〇秒、さらにこの逆を一〇秒、交互に三回ずつ行ってください。

さらに、両肩を同時に前方へ突き出すストレッチングを一〇秒続け、次に同時に後方へ突き出すストレッチングを一〇秒、これを交互に三回ずつ行ってください。

最後に、両肩を同時に、ゆっくりと前方にまわす回旋ストレッチングを一〇秒、これを一〇回。次に同じく後方にまわす、一回三秒間、これも一回行ってください。

この肩関節の指圧とストレッチングを行うことにより、水泳中の肩関節の障害事故を防ぐことができます。

### 肺活量をひきあげる

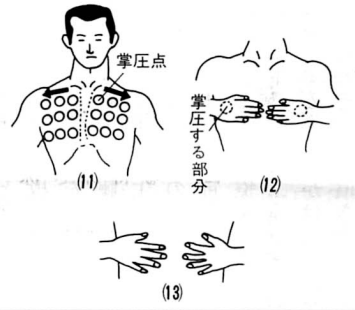
水泳は、大きく息を吸ってから息をとめたり、水の抵抗に対してさらさらとした運動を行いますので、胸筋と肋間筋とをほぐし、胸を十分に拡張して空気を吸い込む肺活量がつよくなければなりません。

この肺活量をつよにするには、指圧とストレッチングによるトレーニングが一番適切なのです。

まず、胸筋(大胸筋、小胸筋)の指圧からはじめます。図11に指圧点を図示しました。左右の胸の上部に、両掌をびたりとあて、両指先を接し(両手指は胸の中央の胸骨上にかかる)あて、一押し三秒、左右同時に掌圧で3点に外側に向かって、胸の側面まで押し込みます。

次に、胸の中央部を同じく3点に押し、さらに胸の下部を3点に押し込みます。

### ●肺活量をつよにする指圧とストレッチング



この三通りの指圧を、3点ずつ三回繰り返して行ってください(図12)。

次は肋間筋(外肋間筋、内肋間筋)の指圧です。図13のように、両三指を少しひろげて、肋間筋にあて、胸骨の横から外側へ左右同時に、三通りを4点に押し込みます。さらに両三指を下に押し、同じく三通りを4点に押し込みます。この左右で六通りを4点ずつ三回繰り返して行ってください。

さらに、左右の三角筋と胸筋の溝を左右片側ずつ指で押し三秒、3点を三回繰り返して行ってください。

最後に、両掌を左右の胸の中央にびたりとあて、左右同時に大きく、ぐるぐると外回しを一〇回。さらに左右の指先をみぞおちに向けて、すうっと息をはくように、なでおろしを二回行います。

次は、胸をひろげるストレッチングです。息を大きく吸いながら、両肩を上げて胸を大きくひろげて肋骨を引きあげ(このとき両肩をうしろに引く)、十分に息を吸ったら、息を止め、そのままの姿勢を一〇秒間つづけます。

次いで、ゆっくりと息をはきながら両肩をおろし、肋骨を下げて、もとに戻します。

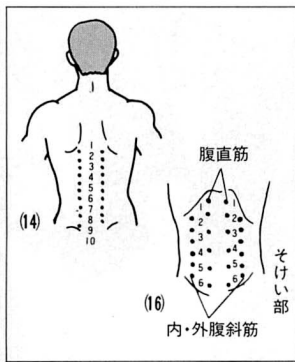
このストレッチングは三回繰り返して行ってください。

### 背筋のトレーニング

背筋に柔軟性と筋力が欠けると、一定のフォームを保つて、よい姿勢で泳ぐことができません。そこで、背筋の指圧トレーニングを行います。

左右の母指を背中にまわし、左右の背筋に指先を上に向け、肩甲上部にびたりとあてます。左右の肩、肘、手首に柔軟性がないと、ここまでするときまから、なるだけ両母指が背中の上部にあたるようにトレーニングしてください。

肩甲下部から腰の最下部まで、こきぎみに一押し三秒で、左右10点に押し込みます(図14)。これを適当に繰り返して行ってください。



### 腹筋のトレーニング

背筋に柔軟性を保つためには、腹筋も柔軟にしなければなりません。上体を前方に屈曲するときは背筋は柔軟に伸び、腹筋は十分に収縮力を発揮します。

一方、上体を後方に反らすときは、背筋は十分な収縮力によって伸展し、腹筋は、柔軟に伸びなければなりません。ですから、上体の後面と前面のバランスがうまくとれることによって、泳ぎがスムーズにいき、フォームもくずれず、スピードもついてくるのです。

腹筋の指圧は、まず両三指をみぞおちの高さで、左右の腹直筋にあて一押し三秒、下腹部まで6点に押し、三回繰り返します(図15)。次に両掌の指先を下に向け、左右同時に下腹部まで、すばやく、すうっと三回なでおろします。

さらに左右の外腹斜筋と内腹斜筋を左右の肋骨の下(下肋部)に両三指をあて、そけい部の手前まで一押し三秒、6点に押し、三回繰り返します。最後に左右同時に、掌で三回なでおろします(図16)。

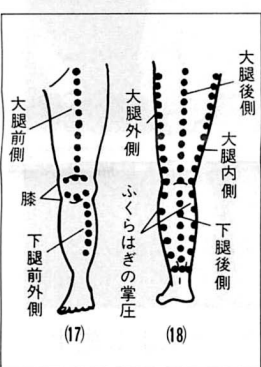
### 下肢のトレーニング

最後は、下肢の指圧を行います。両母指の先を合わせ、左大腿前側を一押し三秒、10点を三回繰り返してください。次に膝のまわりを両母指で膝の下側と上側を交互に一押し三秒、3点ずつ三回繰り返します(図17、18)。

さらに下腿の前外側を両母指を重ねて一押し三秒、6点を三回繰り返します。また、大腿の後側に両三指の先を合わせてあて、他の四本の指を、内側と外側にあて、三通りを同時に一押し三秒10点を三回繰り返します。

次に膝の裏側を両三指で両側を同時に一押し三秒、さらに中央というように3点を一押し三秒で三回繰り返します。

次はふくらはぎの指圧です。両三指で、ふくらはぎの中央を一押し三秒、6点を三回押し、両掌の指先をかかるとに向け、ふくらはぎをはさむように一



押し三秒、6点を三回繰り返します。

これら下肢の指圧によって、水中でのキックがスムーズにできるようになります。とくに、ふくらはぎの指圧は水泳中のこむらがりやを防ぎます。

プールや海中で、万一、こむらがりをおこしたときには、片方の掌で、ふくらはぎのかたくなって痛む部分を掌圧しながら、片方の手で、足指をにぎり、膝のほうへ足を反らせませす。これで痛みがとれます。

### 全身のストレッチング

両手をまっすぐ伸ばし、びたりと壁などにあて、背骨を伸ばし、左膝を少し曲げ、右下肢全体をまっすぐ伸ばし、右足をびたりと床につけたまま一〇秒間ストレッチングします。この姿勢だと、上肢、背中、ふくらはぎ、アキレス腱などが同時にストレッチングされます。

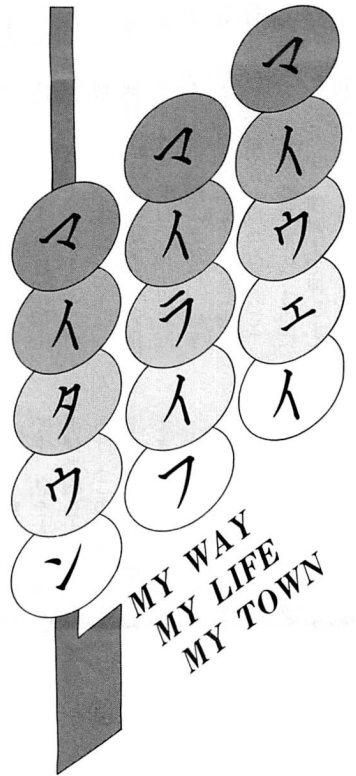
次は、上体を左右にねじるストレッチングです。両足を固定して、上体を左にねじり、両手を壁にびたりとつけ一〇秒間つづけます。右も同じようにしてストレッチングしてください。

これによって上体のねじりがスムーズにできるようになります。

次に図19のような姿勢でストレッチングします。腹部、胸、大腿前側、下腿前側、足指と甲が同時にストレッチングできます。一〇秒間行います。

最後は、胸と腹部のストレッチングです。両足をまっすぐにして固定し、上体を後ろに反らします。これを一〇秒間つづけます。これによって上体の屈伸がスムーズにできるようになります。このストレッチングは、水に入る前に必ず行ってください。





学院六期卒・九期聴講生

川上よし  
(旧姓 前島)

### 浪越徳治郎 校長の昔の顔

—その1—

同窓会報に昔の浪越先生を御紹介して、先生の弟子としての考行の一端を表したいと思ひましてペンを取る次第です。

日本が大東亜戦争のサ中、あやしい戦雲につつまれ国民の一人一人が愛国の情を一心に集めたたかつていました。私は来る日も来る日も信州の小さな町で戦死者の報をきき白布につつまれた戦死者の遺骨を駅に迎えていた、戦児托児所にも奉仕し、様々の銃後の守りにつきながら女子青年団員の一人として胸を痛めてすごしていました。戦死者の母の想いが若者の私の心につきささる様な時代であつてもそれを涙することも出来な時代でした。愛児を死なすこと、

夫を戦地に送ること、死出の旅にかなることを名譽として送り出す時代でした。一朝にして育たない立派な兵士を日毎に失ふ日本の後を守るべき子供を守ること、その教育と体育はゆるがせに出来ない大事な仕事と、これに生涯をかけての仕事としてゆきたいと、人の教育を学びたいとめざして上京しました。食糧もとほしく、紙もないノートも思いにまかせぬ、そして資力全くなしの学生として学びの道に一生懸命でした。校外の幼児教育の実習を終えて疲れ切つて帰る電車は傳通院会館の前の停留所にさしかかる。ほんやりと外を見ている私の目に「国民皆医運動、指圧療法講演会と無料治療」講師浪越徳治郎との看板黒黒々の太字をみた、思わず電車をとびおり会館の中に入り講演を拝聴し、そしてその時はじめて浪越先生の姿を会館の片すみから見、講演の声を通して先生に出合いました。毎月の第一日曜日に講演会と無料治療をなさつて居られる先生の熱血あふるる愛国の情と人を愛する医道にかける情熱をみた、「私もその力を頂きたい」と



指圧学院専門部六期卒業式 前列中央若かりし浪越徳治郎先生左端(旧姓前島)川上よし先生

学校寮の門限時間もわすれ講演をきき遂に浪越先生に師事することを許された。私の第一の希望の幼稚園師範科の卒業も当時の指圧学院の専門部の卒業もさせて頂きました。その時の写真を同窓会報にささげたい。そして同窓生の皆様に先生の胸中深くひめた強烈な愛国心が現在国際的な視野にあつての発展をして人類学の生命の戦いを止むことなくつづけて居られる事を悟り、初心にかえりこの道に励げみたいと希つて居ります。

文中幼稚園師範科、現東洋英和短大保育科、東洋英和大学(旧六本木校舍講堂における)浪越校長先生の実技指導と修了式の写真が二枚あつて、後年東洋英和大では不思議なことに調べたところ、前記川上よし先生が卒業され、先生の保育科の下級生二〇名が是非習いたいとのことで、時の師範科長が承諾され、浪越先生が講師として迎えられ毎土曜日、講習に行かれた写真であつたことが三〇年後に判明した。その時の師範科長は、その後幼児教育、及び評論家として活躍。

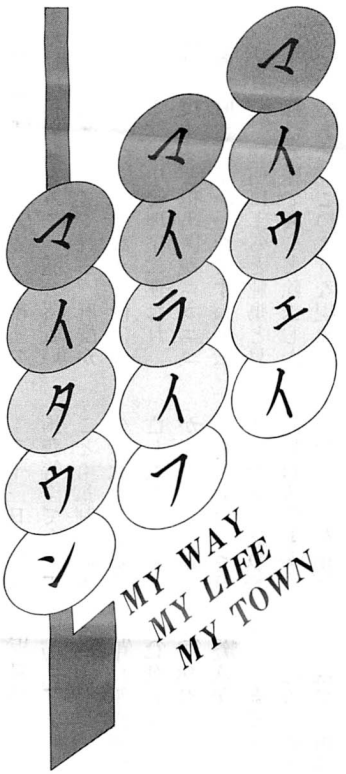
十一月

岡元 満

おほしひょうごろう  
大橋兵五郎さん

十一期の大橋兵五郎さんは昭和61・5・11に88才で福島県伊達郡保原町

(原稿募集随時受付しています)



の中野病院で死去された。明32・9・15 福島県伊奈郡川俣町の機織業大橋家の五男に生れ名門旧制福島中学に入学し柔道部の主将となり県大会に於て同校柔道部を初優勝させたと言う。中央大学を卒業後陸軍幹部候補生学校に進み陸軍少尉で除隊、網走刑務所の看守長となり将来の所長と目されていたが自ら上海へ渡り貿易商を営みやがて終戦で日本へ引き上げる。男三名と女二名の五子に恵まれたが惜しくも多賀子夫人は昭和34・11・24に54才で他界された。指圧学校の入学は昭和42で69才の時である。孫のような級友にも対等に接し明るくユーモアにあふれ、ダンスと講談は正にプロ級だった。又努力家である煩雑な全経穴を正確に位置まで会得されていた。卒業して埼玉県の鶴ヶ島で開業し順調な日々であったが昭和57頃から病魔と闘う運命になった。以下は私に下さった手紙を抜粋したものである。



中央大橋兵五郎さんをお見舞いした時の記念写真 (後列右端、岡元満先生)

58・2・24 「昨年12・22埼玉医大病院にて咽頭に腫瘍ができ手術しました。六十五日になります。快方に進みません。咽頭の下に風穴を開けられそこから呼吸しているので話もできませんが悪性でないので四月頃には全快して退院できるとのことです」 59賀状 「手術後放射線や色々の治療をして頂き半年間病院生活を続けましたところ此度全快いたしました」 (鶴ヶ島指圧院) 60・3・28 「大兄をはじめ甲佐さん国井さん同級会の御世話下され感謝申し上げます」 (菊地整形外科) 60・4・13 「六九鳥会の皆さんの寄書きの色紙を頂き友情溢れる御厚情有難うございました。小生も老人のこととて中々よくなりませんが頑張つて次の会には出席願っております」 60・4・28 「六九鳥会の名簿と写真を頂き有難うございました。六月上旬に皆さんが私の御見舞いに御来光下さること誠に有難く感じいたしました。六月迄には私も頑張つて外出もできるような致しますから皆さんと会食位はできます。健康なら折角お出で下さるので吾妻ラインか蔵王ラインに御供したいのですが残念です」 (リ) 60・5・27 「一昨夜お電話頂き有難うございました。いよいよ御予定の六月四日御来光との事感泣いたしております。私の病状ですが喉頭と食道の狭窄で物を食する毎に食道が刺激されて痰が出て咳が激しく喘息様の状態となり困苦いたしました。足の方は馬尾神経間欠性跛行症ということで十米も歩行したり、十分も立っていると足が棒のようになって歩行ができず数分休むと又歩行できるようになります。これも老人の腰椎管狭窄によるものです。両者は治りにくい病気で悲観しております」 (リ) 60・5・31 「御来光まであと三日になりました。悪天候のときは変更して下さい。私はベッドにいつでもおりますから」 (リ) 六月四日(火)は快晴に恵まれ東北新幹線で福島駅下車伊達郡伊達町の菊地整形外科までタクシーで行く。岡田、根本、宮島、高野、工藤、木村、甲佐、岡元の計八名。 6・9 「遠方より御来光下され本当に泣きたい程でした」 6・26 「御見舞いの記念写真を御恵送下され有難うございました」

9・1 「御地産の梨御恵下さって厚く御礼申し上げます」 61・1・17 「昨年十月よりだんだん悪化して内科的治療では追い付かず11・12福島医大病院にて手術致しました。咽頭の手術は前に埼玉医大にていたしました。此度は二回目でもかなり重体です。前の放射線治療の後遺症と老体になった為気管が硬直して狭窄になりましたので喉に風穴を開けてそれで呼吸しております。流動食を鼻よりゴム管で胃に直接送っております。味もそつても解らず胃が大きくなった様な気がするだけです。声は喉にカンコーレを入れて本年より出るようになってしまいました。只今では哀れな病体になってしまいました。然し今一度快癒して皆さんにお会いする希望を持って頑張っております」 氏はそれから四ヶ月後亡くなられたが、実は五十七年暮れの手術の際子供さん達には悪性である旨埼玉医大より知らされていた。御本人は後になってそれを感じたようだがそうだと自分で信じたくなかったようだと長兄健一氏の話である。そして本当に最後の絶筆となったのが亡くなられる四十日前(三月三十日)の同期横田和代さん宛の次の手紙であった。「拝啓桜花の咲く春も近づきました。貴女様には御元気に何よりの御事とお慶び申し上げます。扱て過日は友情溢れる暖かい御手紙を頂き又百年祭の御祭の様子を御知らせ下さいまして誠に有難うございました。私は是非帰参いたし度く念願でしたがそれも出来ず残念で御座いました。四月になったら暖かくもなりますから一度鶴ヶ島の我が家に帰って指圧

肺癌おそれの手術体験



曾根原初郎 十五期

で足腰だけでも癒したいと思つて居ります。その節はよろしく御願いたします。福島は寒さ末だに去りません。御地は暖かくなりました。うか。今年は気候不順の様ですから益々御自愛下さい。永らく御無沙汰いたしました御許し下さい」(中野病院) 三月三十日 大橋兵五郎 横田和代様 百年祭とは天理教教祖没後百年祭のこと。帰参できなかったという意味はかつては天理教の大幹部だったが病気で中断していたお参りをもう一度元氣になって果たし天理教に仕えたい(帰参)ができなかったとの意味。 61・5・12(月)の告別式は飯坂街道の飯坂祭苑で行われ朝から雨が降っていた。クラスの代表で岡田、高野、甲佐、岡元の四名が参列した。次男の鈴木行俊氏は天台宗観音寺の御住職で他僧と一緒に読経され息子にお経をあげてもらつて嬉しかったに違いない。学校の先生をしてもらえる娘の鈴木のおぶ様も父上を大事にされたそうである。多くの指友にも恵まれ想えば幸せな人であった。

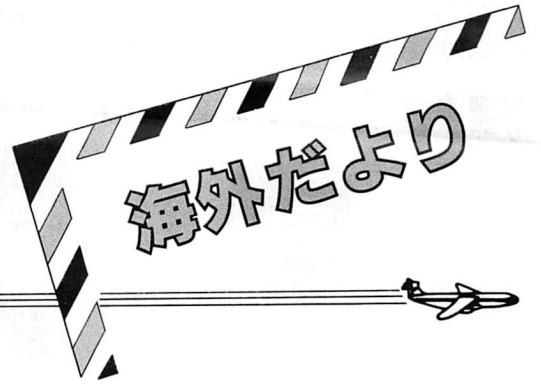
(原稿募集随時受付しています)







日本からお祝いに駆けつけた徹先生と因泥先生固い握手



愛泉指圧学校校長  
愛泉治療道院院長  
十五期

### 因泥文彦

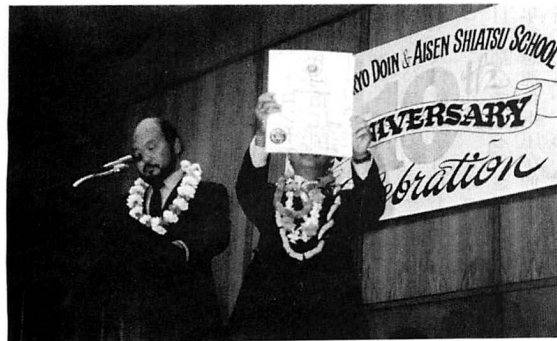
## ハワイ指圧の十年

忙しい毎日でした。かえりみて、そうか十年なのだ、と自分に言いかかせてはいますが本当のところが実感はありません。今までが一日のなかの出来事のように感じています。ハワイで第1号の患者に手をふれて以来、十年という時間はカルテを1万枚私の腕の中に残してくれました。去る三月五日行いました創立十周年記

念、謝恩パーティーには、ジョージ吉前州知事に御出席いただいたのをはじめ、ハワイの政、財、医、学、法曹界のリーダーの皆様、はるばる浪越徹副校長先生を筆頭に日本からおいで下さった私の大切なお客様、愛泉指圧学校卒業生、また指圧の効果を身を以って体験した患者の方々、その家族らが一堂に会し、実に楽しい賑やかな一夜をすごすことができました。

二十三年前、敬愛する日野尊齋道主を世田谷に訪ね、「わたしは世の人たちに直接のためになる働きをしたい。」と理想を述べたときははっきりと「指圧」の道を示し今日の私を現在あらしめてくださった運命の瞬間をさっきのこのようによく覚えていきます。

当時、電電公社に勤務していた私は、仕事のかたわら民間手技療法の文献を手の及ぶ限り蒐集して、専門的な知識を吸収することに努めました。次いで浪越指圧教室で基本の実技を学び、それらの経験から自分の進路は日野道主の教え通りであることを確信、正式



写真は1987年3月5日、愛泉指圧学校・愛泉治療道院10周年記念パーティーの席上ハワイ州議会から贈られた感謝状を手にする因泥文彦先生

に浪越徳治郎先生の門を叩き入学、卒業にあたり、幼なかつた頃からのあこがれの地、ハワイで思い切り自分の能力を試してみたい、とハワイに渡り、指圧治療を行いながら「愛泉指圧学校」開校の準備に取り組み、すべてが日本と違うアメリカの事務手続、習慣、人情に戸まどいながら、遂には米国初の指圧学校を誕生させることができました。

これはまったく皆様のお陰であります。現在、愛泉指圧学校の卒業生は三百名、それぞれがこの愛するハワイの大地に両足を踏みしめ、ハワイに指圧の大樹を育て、その緑の枝葉のもとにすべての同志を包み込み、健康で平和で豊かな社会づくりのために大いに貢献しようと考えています。

ハワイ指圧の歴史は新たな十年に向って、もう足を踏み出しています。

トロント  
指圧道場 健泉  
二十一期

### 斎藤健一

## カナダの指圧事情

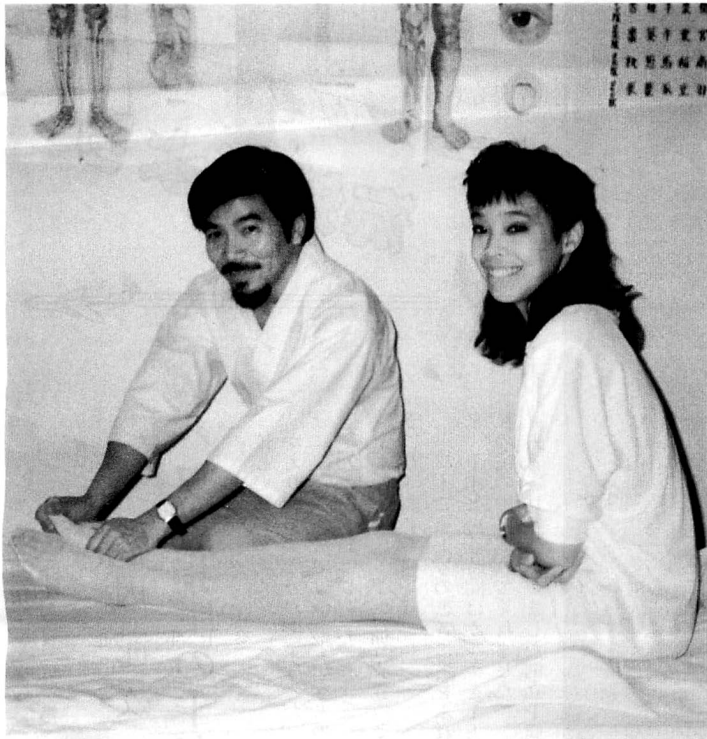
一、北米における指圧の中心都市となりつつあるトロント

カナダの指圧を語るという事は、現状においてはトロント(オンタリオ州)の指圧を語るという事に他ならない。カナダにはトロントの他に人口百万以上を有する都市としてモンリオール(ケベック州、バンクーバー(ブリティッシュ・コロンビア州)が挙げられるが、最近になってモンリオールに若干指圧の動きが始まったという段階で、バンクーバーは皆無に等しい。トロントにおいて、現在指圧の看板を掲げている所は中小(五、六名で行なっている所から個人で行なっている所)約十二、三軒を数える。その他、表に出てこない様なものまで含めると一日に百五十人、二百人が、ここでは

指圧を受けている事になる。前述した十二軒の内、二つは学校としての形を成し、さらにもう一軒、定期的な講習会を行なう所がある。この三軒で年間に指圧をならからかの形で習う者の数は約二百人。又、五年程前に設立された、シアツ・アソシエーション(指圧協会)に加入している数は約五十名を数える。一日に指圧を受ける人数を約百五十名としたが、これは年間になれば延べで約五万人、トロント市周辺の人口約三百五十万で計算すると約七十名に一人が、年に一回の割合で指圧を受けている。国の人口二千万人、その内、日系人わずか四万人(日本語を全く解さない三世、四世を含めて)という状況でのこの数字は大変な SHIATSU 普及率といえよう。

二、トロントにおける初期の指圧の流れと日本指圧学校関係者の果たしてきた役割

指圧がトロントにもたらされてわずか十五年、とりわけ、この五、六年急速な勢いで伸びてきた。その要因、分析は次の章に譲るとして、ここでは初期の流れを年次順に追ってみよう。七十年代初めに指圧学校家庭科を終えたドイツ人ハンター夫人からトロントで指圧を開業したい旨の連絡が浪越徹先生に入った。十期生として卒業した斎藤哲郎氏がどこかハワイかアメリカ本土で指圧をしてみたい希望をもっている事を知った徹先生が、それではカナダのトロントはどうかと斎藤氏に勧め、斎藤氏は七十一年六月に来加し、ハンター夫人と、オンタリオ州のマッサージ師免許を取るべく当地の学校に通い始める。七十二年八月、まだ慶大生であった私(斎藤健一)は青春の青い鳥を探してアメリカ、カナダを巡った旅の途中でトロントに数週間滞在した。当時トロントのヨークビル辺りは、アメリカのベトナム戦争徴兵を逃れてきたヒッピーの貯り場であった。指圧学校の家庭科を終えていた。多少なりの指圧の心得があった私は、そこで数回にわたり日本指圧のデモンストレーションを行なった。



'86 4月トロント指圧道場にてロサンゼルス五輪新体操金メダリスト  
ロリーファンクと齊藤健一先生

その後、旅を終え日本に私は戻るのであるが、その時は後年、プロの指圧師として再びこの国に来るとは夢想だにしなかった。七十三年四月、ハンター夫人、齊藤氏は首尾よく州公認の治療師となり、すでに前年に学校治療部から呼び寄せていた吉川光貴、大谷のり子（現江幡のり子）の両氏をまじえ、ここにトロント指圧センターをオープンした。その後、ここがトロントにおける唯一の指圧治療所、講習所としてトロントの創生期の指圧を形成して行くことになる。一方七十四年に徹先生がバンクーバーにおいて指圧講習会を催した。この講習会に同行した因泥文彦氏が帰路ハワイに立ち寄り、その事がきっかけで後日のハワイ移住、そしてハワイでの指圧普及を決定されたという。また、この時のバンクーバー講習会を受けた日本人の青年が、これがきっかけで後年トロントでカイロプラクターとなり、その治療に指圧を充分取り入れて

いる事も報告したい。七十八年から数回にわたり元指圧学校教諭増永静人氏がトロントで指圧セミナーを行なった。七十九年六月、本科を終えた私は再びトロントの地を踏むのであるが、この時に初めて齊藤氏に会い、八十一年三月に指圧道場を開業するまで指圧センターを手伝う事になった。この時の指圧センターの様子に少し触れてみる。前述の大谷、吉川の両氏は既にここにはいなく、代わりに三人の日本人移住者、一人のカナダ人、一人の南アフリカ人移住者そして齊藤氏の計六人が治療、講習を行っていた。齊藤氏を除いては誰も州の治療師資格は有していなかったが、各々マッサージ学校等に通っている学生でもあった。患者は一日に十五人位が訪れていた。八十年代に入り、指圧センターで働いていた者が有資格者となり独立開業を始め、トロントの指圧が第二期を迎え大きく飛躍する。七十年代と八十年代を区切ったのは、

単に時代の語呂を合わせるわけではない。この七十年代後半から八十年代前半というのは日本という国の評価、立場が北米においてまさしく大きく変わった、一つの歴史的転換期でもあった。指圧療法が日本独特の手法療法である以上、この大きな歴史的うねりの中で、国の興盛と運命を共にしていく事も何ら不思議な事ではあるまい。

三、トロントで指圧が伸びた、その要因  
第五回指圧国際大会の開かれたバンクーバーよりさらに東に飛行機で四時間半、五大湖の一つ、オンタリオ湖沿岸にトロントは位置する。カナダ最大の都市であり、人口は約三百五十万、ニューヨーク、ロサンゼルス、シカゴに次ぐ北米第四番目の都会である。さて、この地で過去六十年に急速に指圧が伸びてきたその要因分析であるが、第一に北米における日本ブーム、すなわち安からう悪かろうという六十年代までの日本製品に対しての評価が、七十年代頃からは自動車、家電製品に代表されるころの高品質、信頼に足る製品というイメージが変わってきた。日常生活における製品イメージの向上は徐々に一般人の心の内に、日本国に対しても日本人に対しても、嘗ての真珠湾奇襲、イエロージャツプのそれではなく、むしろ信頼のおける、また学ぶに値する友好国、隣人としての存在感を植えつつあった。八十年秋に全米、カナダで放映されたテレビ映画「將軍」は連日高視聴率を挙げ、起こりつつあった日本ブームに大きく火をつけた。同時期に北米でももうひとつの社会現象としてヘルズブームが始まっていた。とりわけ食生活の見直しが盛んにいわれていて、低カロリー食品群という事で日本食に関心もたれはじめた。この「將軍」を境として、それまでトロントにわずか五、六軒しかなかった日本レストランの数が今では七十軒を数えるまでになっている事をみても、人々の日本への関心と、それに伴う食生活の変化がいかに急激に浸透していったかがおわかり頂けると思う。

そういつた日本ブーム、ヘルズブームという時代的な要因があったという事がひとつ。二番目にこれを受け入れる器としてのトロントの特殊な社会的背景が挙げられよう。いかにこの様な日本ブームの内にあっても、これがアメリカ南部の様な人種偏見の強い土地であったらどうであったろうか。また、同じカナダでも、モントリオールの様にフランス系カナダ人が常日頃カナダ国からの独立を公然と唱えているような所であったらどうであったか。また、バンクーバーの様に、嘗て日系人への弾圧が国を挙げて行われた様な土地であったらどうであったか。今回浪越徳治郎先生が奇しくも「世界平和と指圧」と題されて講話されたこのバンクーバーの地で、あるいはまた、日本からの同窓生有志の方々人類愛に満ちた母心の指圧デモンストラーションを行なったこのバンクーバーの地で、今を去る僅か四十年前、カナダ国から日系人がいわれなき人種偏見の犠牲となり、家も財産も全てを失ない強制キャンプへと追いやられたのである。（筆者の指圧の患者でもあるジョイ・コガワさんの「失われた祖国」が日本でも出版されているので興味ある方は参照されたい）さて、そういった两国にとつて不幸な時が流れ、戦後、カナダの国策としてマルチカルチャーリズム（多様な文化主義）が打ち出された。これはカナダに移住して来る、あらゆる人種のあらゆる文化をも保護、奨励していくというもので、これが最も端的に具現化されているのがカナダではトロント市という事になる。この市は現在人種の数六十八といわれ、世界でも類稀れな、文字通りの国際都市である。時々、日本から来た人に、外人も指圧を受けますかと尋ねられるが、私の所では日系人は全患者の約一割強、これは他の治療所でも同じ様である。こういった人種的文化的な社会背景に恵まれている事に加え、トロントは医療が盛ん（ちなみにインシユリンの発見はトロント大学、ストレス学説のセリエ博士はモントリオールであ

る）、とりわけ自然医療に関心の深い人々が多く、アメリカ人のドラック（薬）一辺倒に比べ療術に対しての考え方が比較的オープンである。ここにはヨーロッパ、アジアからの移民が多い。これは何を意味するかというと、彼等歴史のある国から移住して来た人々というのは伝承的に自然医学や民間療法を受け継いでいたり行なったりするものである。現在までのところ、指圧療法に対して州政府からの干渉、束縛は行なわれなかった。数年来、州の厚生省に請願していた指圧師法案は今春却下された。理由のひとつには、シアツセラピスト（指圧師）の数が少ない事、ひとつには指圧が有害でない事が挙げられた。すなわち、この療法が有害であるならば免許制にして取締り、施術者にライセンスを与える必要がある、害がないのがなら誰が行なってもかまわないというのその見解である。三番目の要因として、トロントには日本人の指圧師が多く集まった。現在、日本の免許を有する者十名。とかく海外にはインチキっぽい自称指圧師が結構いる。トロントの日本人施術者は皆が皆、日本での資格があるか、あるいはこちらでのライセンスを持つている。それが為、モグリのはびこる隙がない。オンタリオ州のライセンスは他でみられるような金銭で授諾する単なる営業ライセンスではなく、医療類似行為者としての免許である。とりわけ指圧センター中心であった初期の頃そこに顔を連ねた連中が、SHIATSUという未だこの地知られていない外国の療術をするにあたって、その土地の公認の治療師となり、その行為を行なってきたという事が、トロントの社会において指圧に対する有形無形の信用をかち得てきたのだと今になってつくづく感じる。時代的な日本ブームという「天」の要因も多様な文化主義、医療の関心が強いという「地」の要因、そして「人」。ちなみにトロントとはインディアン言葉で「人の集まる所」という意味であるそう。



# 同期会便り

## 第十期

### 十期会の近況

十期生は昭和43年の卒業で早やくも20年の歳月を迎えました入学時は一、二期合せて130名程でしたがその後色々な事情に依り中退した人又運悪く亡くなられた方もあり卒業時には120名位であったと記憶しています。

折角望みが叶えられ希望を胸に抱き学窓を出て別れ別れになっても互いに連絡をとり合って親しくして居られる人々もあり又消息のわからぬ方も多くあります。又十期会も最初は多数の参加があり盛大でしたが年を経るに従って次第に数も減り次第に淋しくなりましたがそれなりに継続して居り総会と年一二度の研修旅行

などを催し親睦を図っております。治療交換や研究課題を持ち寄りたりする事は我々仕事をして行く上で随分得る所があると思います。

昨年の総会の日には二期生の高橋ヨシ子先生が亡くなられて四十九日に当りましたので参会者全員で墓参供養を丁寧にいたしました。

学友お互いの連絡を取り合うと共に会の方にも御連絡をお待ちいたして居ります先づ自分の健康を第一に何卒御長寿を保って下さい。

金谷五郎記

## 第十四期

### 十指会

十指会(二期)は、二月、四日、一日、五日、日神奈川県三浦市三崎、サンポートみさ



きて盛大に開かれた。四国徳島県など遠方から同会の先生一六名が参加した。

最年長の菊地先生はじめ諸先生の「健康道、指圧療法の展開」など話題はつきず、実際に治療法の実習をおこなった。

夜の懇親会では、始める前に昨年ご逝去された佐瀬先生に黙禱し、懇親会に移り、お国自慢、のど自慢も飛び出すなど夜中まで楽しく過ごしました翌日、油壺水族館を見学し、横浜中華街にて中華料理を食べ、解散してそれぞれの地に向かった。

本杉 高啓記

## 第二十期

### 二十期C組クラス会報告

「やあ」「やあ」「お久しぶり」三年ぶりの再会である、四回目クラス会と言う事で、常連、久しぶりの人、三十余名の参加者を得て、六十一年四月十九日、二十期C組のクラス会が盛大に開催された。

指圧学校入学以来十年目と言う事で、幹事一同張り切り、会場も想出の多い指圧学校付近で多少豪華にやろうと言う事になり、ホテルサテライト後楽園に決定、申込をした所、指圧学校の同窓会ですか、浪越校長先生がよく朝食を食べに来られますとの事、そこで多少の無理を聞いてもらい、フランス料理のコースで実行の運びとなった。

来賓の担任であった糸賀、後藤尚恩師も益々お元気で、糸賀先生は、趣味のマラソンが高じハワイや中国まで遠征し走り、また毎日書道展の審査委員として、書道の大家としても活躍しておられると



和気あいあいのうちに会も進み最後に幹事から出席出来なかった人のなつかしさあふれたメッセージや近況が読み上げられ、拍手のうちに再会を約し閉会となったが、このあと三次会まで行われ、深夜の散会となった。

石井敬裕記

## 第二十四期A組

### 錦絵会 再会

毎年、恒例の研究・懇親会が六十一年五月十七・八日に湯河原温泉郷のホテルあかねに於て、総勢二十九名が集まり盛大に行なわれました。

北は岩手県・南は福岡県から馳せ参じ、お互いに再会をよろこびあったが、中には卒業以来という方も数名あり「君生きていたのか」という場面も見られました。午後、時から研究発表・相互治療をする予定でしたが、好天に恵まれ二十分かけて歩いて登ってきた人もあり、場所が温泉郷ゆえ、到着早々入浴を楽しむことになりました。

その後大広間で数名の講師の治療体験談失敗談・自分の開病経験談を発表して頂き、明日からの治療に健康維持に感銘をうけましたが、時間の少ないのが残念でした。研究発表の一部を要約すると

伸びた鼻毛を抜いたり、鼻の中を指でかいたりするが、そこから細菌が入り、髄膜炎になることがあるそうです。(注、その後ラジオで、これに似た様なことを話していました。)又ギックリ腰は腰部と浪越圧点と殿部を母指圧と掌圧で入念に行うことが重点。

(同期会・クラス会原稿募集しています)



ず、寝るのが惜しいくらいで、楽しい一夜をすごすことができました。

翌朝は景観は又格別で、眼下に湯河原の町を通して、相模湾が一望に見渡され朝食後も研究発表があり、十時すぎ箱根にドライブする組、家路につく者と来年の再会を約して解散をしました。

今回も多数の同志が集まりましたが、次回からは今まで出席できなかった方々も、どうぞ積極的に参加していただきたく、心からお待ちしています。

関 智四郎記

### 第二十四期B組

#### 茜会！この一年の歩み

不可能なことは何一つとない。

昨日の夢は今日の希望となり、明日には

それが現実となるからだ！

茜会のみなさま、お幸せに満ちた六十二年の暮明けが出来たことと思います。

一年に一度の同窓会報を読むのが何よりの楽しみであり、又書くことの私の悩みをもお察しください。

昨年の十月十八日、十九日には、松本市の新浅間温泉にて、第五回のクラス会を開催いたしました。東は秋田から西は神戸まで総勢二十五名が参加し、三時から横田町公民館で新技術及び、治療のポイント、又は苦心談など参加者同志での意見交換などが活発に行なわれ全員非常に感動し合い、公民館での研究討論会は終了――

指圧師自身が、調子が悪いのに無理して更にオカシクしたり、病気になるたりしては話にならない。自分のコンディションを知っておくことが、記念品として渡されたバイオリズムカルテで、自分の健康・生活を管理するるとよいという事です。

その後は二人で組になり、相互指圧をし平常の疲れをとり、次の懇親会の二次会の準備をしました。

夜おそくまで語り合い、賑やかであろうと予測し、五階全室を借りきったのが幸いして、他に遠慮することなく、飲み合い、話し合い、指圧しあい話題はつき

夜は七時から新浅間温泉大名の湯で、なつかしい友々と、のんびり湯につかり幹事の行き届いた暖かいごち走に舌つみし、歌ったり笑ったりの一ト時を送りました。その後は床に入るのも忘れて実技の交換に夢心地でした。この秋一番の寒さだったと云う一ト夜も明けて、朝はホテル前で記念撮影をし、都合の悪い友とは再会を約してお別れし、多くのクラスメートとは松本城など各所を見学して、特急アササ号にて新宿までの三時間を有意義な対話で楽しく過しました。

お逢いする毎に親睦深まるこの茜会に一人でも多くの会員が参加してくださいますよう心からお待ちしています。

信用は自らが築くもの  
毎日、誠意をもってつくすこと！  
お元気でね。本当にお元気で次の再会を待ちましょう。

第六回クラス会

◎日時 六十二年十月十七日十八日

◎場所 東京近辺一泊

研究会のテーマ募集中です。

昭和六十二年一月吉日

馬場今朝美記

### 第二十五期D組

#### 若草会便り

指圧学校在学中よりクラス全員の願望でありました一泊指圧研修旅行が六一年十一月八日紅葉もゆる箱根強羅温泉丹光荘で開催されました。

参加者 浅野謙弥、岩崎幾男、稲葉豊、小川清、川島正昭、菊地勲、近藤くに子、

高橋邦夫、高柳清彦、中島喜一、森松信枝。指圧学校卒業約四年、その間各人が勉強修得した指圧技術の発表実技交換治療経験今後の問題等夜を徹して行われ、かかる会合にはつきもののカラオケの数字も出す終始熱心に過ごし翌日は朝十時の開散と同時に観光の最盛期の箱根路に目もくれず各自友情のぬくもりと充実感を全身に感じながら帰途につきました。

坂下誠、清水寛、前田俊雄、山下輝司君の現住所御存知の方は小川迄御連絡下さい。

小川清記



第25期D組クラス会

### 第二十七期

#### 同期会A組

六十年三月に卒業して早二年過ぎました。

同期の皆さん、クラスの皆さんお元気

ですか。A組は、日本指圧専門学校を卒業した六十年十月に東京上野で一回目のクラス会をし、続いて六十一年十二月十四日に東京神楽坂の会場エミールにて二回目のクラス会を開催しました。一回目の出席は二十八名程でしたが、今回は時季も悪かった事もあり十五名程の出席でした。担任の満都子先生と、木下誠先生も学校関係の行事もあり欠席でした。

出席者は時間通り揃ったところで出席者中で年長の樋口先生の音頭で乾杯し、今回残念ながら欠席された方からの近況報告やらメッセージを報告し、順次各自の近況報告交換に入り指圧の仕事の話から指圧交換などで楽しく時のたつのを忘れ、名残惜しみながら閉会となる。全員で再会を誓い今回出席されなかった皆さんも是非次回回は参加してくれるよう楽しみにしております。次回六十二年は七月末ごろ場所は熱海を考えてます。決まり次第連絡します。又、B組、C組の皆さんも参加して下さい。お待ちしております。

川原善次郎 記

- 追伸 氏名 住所の変更のお知らせ
- 泉泰山 起171豊島区南長崎五ノ二十七ノ六
- 岩永英子 168杉並区和泉三ノ二ノ九
- 永福町ダイアハイツ四〇一
- 瓜生正子 272千葉市川市高谷一八二九
- 奥脇太郎 693出雲市平野町三一五
- 川原田女恵子 035京森町三昭和町一三ノ四〇
- 佐藤亮二 277柏市若葉町三三三 豊林荘
- 工藤一子 02853 岩手県一戸町野田四八ノ五
- 佐藤良子 274 船橋市高根台七ノ九五五番車一〇二
- 柴田俊久 足立区千住柳町十五ノ五 柳月荘
- 島村和雄 352新座市新堀三ノ四ノ三
- 岩光正子 山形市山形区新堀三ノ四ノ三
- 鶴田和盛 171豊島区池袋二丁目一〇三七
- 李 亜才 世田谷区奥沢三ノ四四番五ノ四四
- 巴山祥子(旧姓)鶴岡ジャンボ山の住所

〔同期会・クラス会原稿募集しています〕

# 昭和六十二年度日本指圧専門学校

## ◆同窓会通常総会・懇親会のご案内

左記により同窓会総会を開催いたしますのでご出席下さいますようお願いいたします。

昭和六十二年三月

日本指圧専門学校同窓会会長

山内貞四郎

同窓会会場案内図

### 記

一、とき 昭和六十二年六月十四日

一、ところ 開会 一〇〇〇―三〇〇  
茗溪会館(電話 九四三―〇三二)

(地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅)

下車徒歩一分 地図は下記)

### 内容

総会(午前)

記念講演「動脈硬化と脂質代謝」

日本指圧専門学校

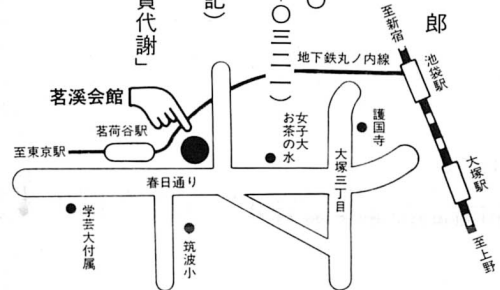
講師 出口和雄先生

懇親会(午後)

一、会費 五、〇〇〇円(当日も可)

一、申込 同封の振込用紙にて会費前納して頂きますと受付事務混雑が防げますのでご協力の程切にお願い申し上げます。

同封の申込はがき(切手不要)に出欠を明らかにして六月十日までに必着でご投函下さい。申し込み人数にて準備を進めますので。



## 指 圧 手 指 だ け で い つ い つ も い つ い つ も で き る 健 康 法

●世界で初の自己健康法「指圧ナス

トレッチング」日本版英語版

海外でも評判の高い浪越式指圧法

に、ストレッチングをプラスした新

方式。だれでもできる、効果抜群の

自己健康法ビデオです。

おし方は簡単。ちよつとしたコツ

を覚えるだけで、美容と健康が維

持てきます。

●指圧とストレッチング

手指 首 肩と上肢 下肢 背中

頭部と顔 腹部

●症状別指圧

肩こり 腰痛 冷え症 頭痛 便

秘 胃痛 下痢 いびき 寝落ちが

い 疲れ目 しゃっくり 二日酔

い 耳鳴り めまい 抜け毛と白

髪鼻血こむらがえり 眠気ざまし

●監修・指導…浪越 徹

●発行・発売元 株式会社アスミック

〒102 東京都新宿区揚町4

Tel. 03(235)5611

制作・著作/株式会社アスク講談社

VHS Hi-Fi カラー 54分 ￥九、五〇〇

# 視 点 日 本 指 圧 専 門 学 校

## 臨床研究科「開講」

本校においては昭和六十二年度より、次の通り臨床研究科を設置し、指圧臨床について、より深く高度の知識と技能を研究し、その効果を一層あげ、社会に貢献しうる有能な人材を養成することを目的とする。

なお将来、この道の専門的な研究と研修を志す方々に臨床実習の研鑽をつみ臨床研究に確信ある人材の養成をめざしている。

面接を総合して決定:

出願書類 (願書、履歴書、出身

学校卒業証明書、

健康診断書、写真

5日制 土曜日休

み、但一日午後臨

床実習あり。

## 臨床研究科の内容

I、研修(研究部門)

(1)基礎医学(臨床、予防に関連するものを含む)その他原則として

解剖学・生理学 六十八時間

病理学・衛生学 六十八時間

診察概論 六十八時間

臨床各論 六十八時間

漢方、経穴概論 六十八時間

臨床心理学 六十八時間

実 習 四百八時間

臨床実習 (リハビリテーション 治療を含む。他に一日午後臨床実習あり)

一般教養 六十八時間

合計 八一六時間

(2)一般教養に含まれるもの

栄養学、救急処置(日赤救急指導員資格取得)経営、英会話、家庭

指圧指導員資格等を含む。

II、臨床治療部門

研修、研究を推進する場として患者の実際治療と臨床研究を行います。

III、講師

校長浪越徳治郎、副校長浪越 徹

外本校講師、その外

外来の有能講師を依頼する。

文京区小石川二十五十六

日本指圧専門学校

電話〇三一一三三七三五四

# 編 集 後 記

第六号も切間際に原稿が無い込み修正に追われる日が数日つづきましたが、内外の貴重な記事を沢山戴き、六月の同窓会総会開催日に合せて発送できホットしたところです。

「YOKO GA」医学四方山話同好会

便り、一部原稿は休載となりました。

◆母校では四月から正式名称「学校

法人・浪越学園 日本指圧専門学校

として発足、新たに上記の「臨床研究

科」が開設され、浪越徳治郎先生の建

学の精神が如何なく発揮されていま

す。同窓諸兄におかれましては有能

な士が多く集まるようにご喧伝され

ますことをこの場を借りましてお願

いします◆今年の卒業式は三月八日

残雪映ゆる名園・椿山荘で二十九期

生が諸先生、在校生に祝福され母校

を巣立っていった。式のフィナーレ

「仰げば尊し」斉唱は、(一)卒業生(二)

在校生(三)合同

(二)たがいにむつまじし 日ごろの思

わかるる後にも やよ忘るな

身を立て名をあげ やよはげめよ

いまこそわかかれめ いざさらば

(三)朝夕なれにし まなびの窓

ほたるのともし火 つむ白雪

忘るるまぞなき

◆二年間の想いが去来し、送られ

る人、見送る人、諸先生方の目にも

光るものがあつた

戸外は陽春の樹々、若葉にそよぐ風

白雪が輝いていた。

会報編集委員長 小林 秋朝